



ハハもい通信

No. 5



小笠原村環境課 04998-2-3111

森づくり体験会

(2019年3月21日)

2018年の植樹会の後、初めてのイベントを開催し、参加者8名（うち子ども2名含む）、スタッフ7名に参加いただきました。

まず、都レンジャーからオガグワ紹介をしていただき、その後、オガグワ苗まわりの草刈り、苗の計測を行いました。最後に子どもたちを中心に丸太イスづくりを行いました。



都レンジャーからオガグワ説明
(母島は初！)



みんなで草刈り。少雨が続いていたため、引き抜かず刈り取り。



2019年2月下旬



2019年3月21日 作業前



2019年3月21日 作業後

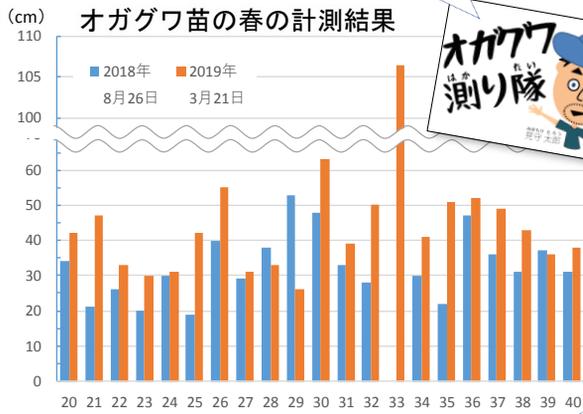


2019年4月上旬



2019年5月上旬

枝が折れた苗もあるものの、
全ての苗が元気に生育中！



シマクワから材切り出し中



下地を塗って...



どんなイスになるのかな？



イスとオブジェも完成して記念撮影

昨秋から少雨でしたが、G.W.からまとまった雨が降り続き、苗も雑草もぐんぐん生長中 →



ハハもい通信

No. 6



小笠原村環境課 04998-2-3111

春の植樹会

(2019年6月8日)

昨年の植樹会で植えきれなかったオガグワの苗26株とオオハマボウの苗2株などを、梅雨の時期をねらって昨年の植栽地の空いたところに植栽しました。参加者16名（うち子ども4名含む）、スタッフ7名に参加いただきました。

3月イベント以降恒例?!の都レンジャーのお話の後、草刈りと植栽を行いました。



晴天に恵まれ、日影ではじめの挨拶



都レンジャーからオガグワ説明



まずは一齐に草刈り
皆さん作業が早い!



植樹が早く終わったため
別の場所も草刈り



たくさん生えてきたウラジロ
エノキは剪定程度で残します



昨年植えきれなかった急斜面に植栽



大人たちが夢中で
作業している時、
子どもたちを見て
くれていた方も
ありがとうございました。



草刈りと植栽後



母島集落で多数目撃情報あり
どこにいるかわかるかな?



ハハもい通信

No. 7



小笠原村環境課 04998-2-2270

冬の地ならし体験会

(2020年2月15日)

次の梅雨の時期に新たな植栽を行う予定地の地ならしを行いました。今回は、来島していた東京農大ボランティア部の皆さんや母島都レンジャー含め17名に参加いただきました。

地ならし場所は、森づくりを始めた当初はササが繁茂していましたが、刈り払いや草刈りをしてきた場所です。今回は植栽する場所となるようにササの根の掘り起しを行いました。大変な作業でしたが幅広い世代の力が大いに発揮されました。

作業後、みんなで一文字あるいは一画ずつ、思い思いに看板の題字を書きました。



冬とは思えない陽気の中で開会



つるはしも使って力仕事です



一息、休憩も大切！



作業中



最後は大好評？！のオガグワストラップキットを配布



出来上がった看板の題字と記念撮影



作業後



2つの看板が完成！

色々な人たちが書いた文字が、素敵な看板になりました。

(2020年3月)



森の上がり口には綱島さん設置の看板



道路から見える階段上には星さん作の看板

台風後の森の様子



台風通過直後 (2019年11月)



2020年3月



作業中



作業後

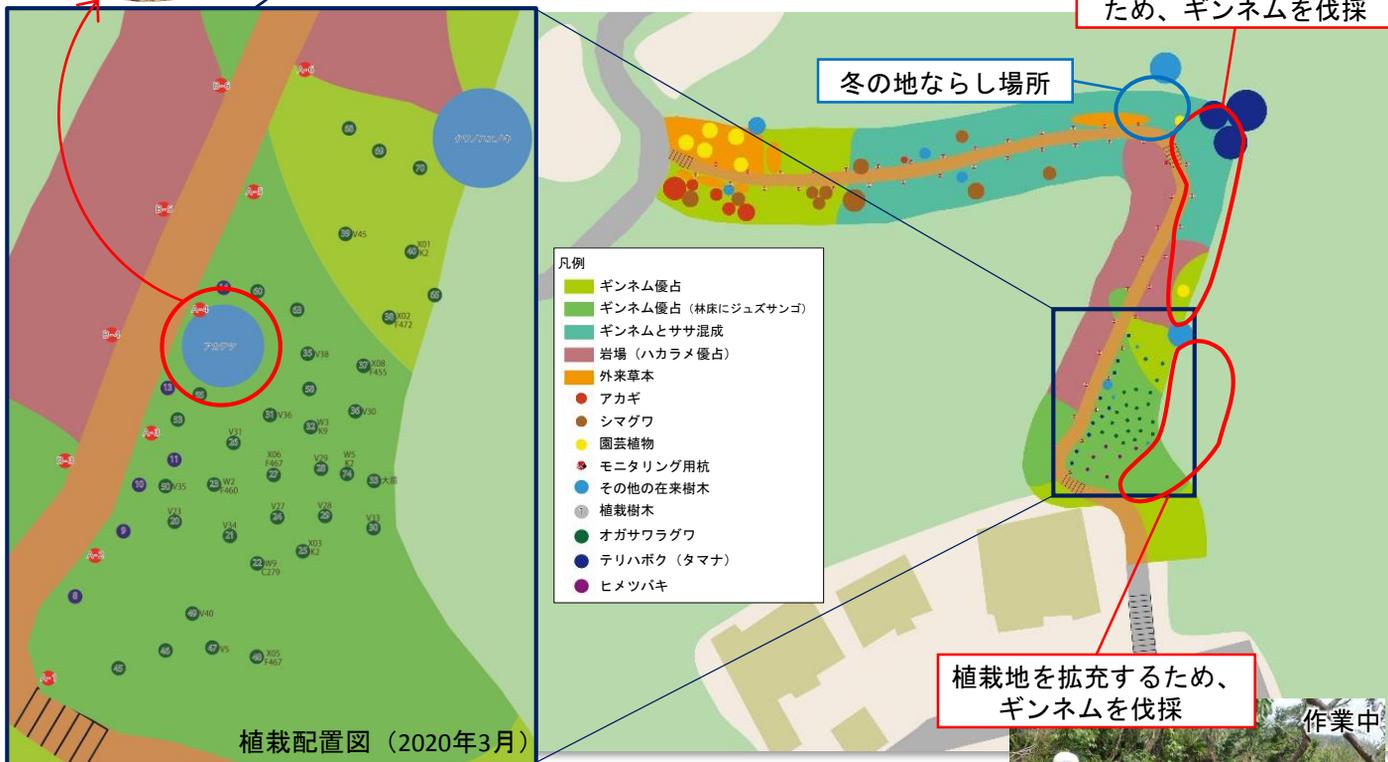


アカテツ倒木!

2019年10月、複数の台風が母島を通過し、ハハもりのギンネムは折れ枝、倒木、葉を枯らしましたが、植栽木は幸いにもオガグワの落葉期と重なったため、少しの被害にとどまりました。

3月には、ギンネムの伐採や植栽木の剪定・タグ付けをスタッフで行いました。

海への眺望を良くするため、ギンネムを伐採



植栽配置図 (2020年3月)



植栽したオガグワに星さんがお手製の金属タグを付けてくれました



作業中



作業後